

## くすりのしおり

620886201

2009年11月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**商品名：アルギ U 配合顆粒**

主成分：塩酸 L-アルギニン（L-Arginine hydrochloride）  
L-アルギニン（L-Arginine）

剤形：白色の顆粒剤

シート記載：

**この薬の作用と効果について**

尿素サイクルにおける代謝酵素活性を高め、先天的にアンモニア処理機能が欠けている患者の血中アンモニア濃度上昇をおさえます。

通常、先天性尿素サイクル異常症またはリジン尿性蛋白不耐症（アルギニンの吸収阻害が強い患者を除く）における血中アンモニア濃度の上昇抑制に用いられます。

**次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。アルギナーゼ欠損症、リジン尿性蛋白不耐症（アルギニンの吸収阻害が大きい）である。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

**用法・用量（この薬の使い方）**

- ・ **あなたの用法・用量は** < > : 医療担当者記入 >
- ・ 通常、1日量として、体重 1kg 当り 0.15～0.50g を 3～6 回に分割して服用します。治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されますが、一般に少量服用から開始し、血中アンモニア濃度、自他覚症状をみて十分な効果が得られるまで少しずつ増量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついたときにできるだけ早く飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まないで 1 回分を飛ばしてください。2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

**生活上の注意**

- ・ 本剤の効果を十分に発揮するため、指示された食事療法を守ってください。

**この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、嘔吐などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法その他**

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

**医療担当者記入欄** 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。